

和歌山東南ロータリークラブ 【週報】

会長 小林一三 幹事 土屋一博 会報委員長 松田敏明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org <http://wakayama-serc.org/>

例会日 水曜日 例会場:ホテルパローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)



会場監督 山本将人

ゲスト・ビジターはございません

《 会長挨拶 》 小林一三 会長

皆さま、例会に出席くださり、ありがとうございます

そろそろ、会長報告のネタがつかってきました。

そこで、このような場合に備えて「ロータリーショートスピーチ集」中津川RCの
パスト会長 浅井達夫氏が、自身が例会でしゃべられたスピーチ集を準備しておりましたので、その中から、私が気に入ったものを小出しにご照会したいと思います。

「俗人と仙人」文字から学ぶというテーマ集の一つです。要約しますと工学の世界では専門分野を極めることをよく“登山”に例えます。

登り始めの頃は、自分のいる谷間しか見えず、他の登山者の姿は見えません。

しかし頂上に立つと、そこには違うルートから登ってきた多くの仲間の姿が見えてきます。

私たちの職業も同じで、一つの分野に打ち込みながら、最後は互いの世界がつながっていく。

そのような頂上を極めた人が「仙人」です。にんべんに山と書きます。一方、まだ上に登れず、谷間にいて尾根の向こうが見えず自分の視界だけで精一杯の人は「俗人」です。にんべに谷と書きます。

仙人は、どの分野の集まりでも会話が運びますが、視野の狭い俗人同士では、自分のことしかわからず、会話をたのしむことができません。

そこで、私が思うに、ロータリーは、まさに“谷間から尾根へと視野を広げていく場”でなんだなと。

互いの専門を尊重しながら学び合い、登頂した景色を共有できる、そんなロータリアンでありたいと思います。

以上です。



《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。

ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。

・地区大会選挙人会議審議事項 ・地区補正予算変更についてオンツアー台北支出に150万円計上、地区災害救助基金引当金1,000万円追加計上、2026-27年度地区大会開催日・場所は2027年2月27日(場所未定)、28日(和歌山城ホール)、新クラブとして紀伊RC(事務局は新宮市)が設立、他。

・バギオだより11月号Vol.111 比国育英会バギオ基金「フィリピンにおける日系及び一般青少年のために、育英資金を提供しその勉学を援助、日本への留学を支援すると共に、併せて日比両国の親善友好を増進することを目的とする。」

② 例年12月に開催されてます 虎伏学園(つつじヶ丘)クリスマスツリー点灯式ですが(例年当クラブより参加)今年度は施設改修工事のため、中止とします。との連絡がありました。



本日の出席報告 12月10日(水)			寄付金	ニコニコ	米山記念 奨学会	ローター 財団	東南 育英会	55周年 BOX	
会員総数	33名	出席者							
出席免除会員	4名	20名	68.97%	累計	1,162,600	0	8,000	50,000	1,531,518

◀ ニコニコ箱報告 ▶ 寺下能明 副会計

小林君：各委員会 委員長様、上半期活動報告 よろしくお願ひします。

土屋君：上半期ご報告 よろしくお願ひします。

本人お誕生日お祝ひ：鯨君。

配偶者お誕生日お祝ひ：中岡君。



◀ 55周年BOX ▶

土屋君：手拝さん 無事ベンチの手續き進めていただき、ありがとうございます。

竹中君：55周年趣旨に賛同して。

赤在君：55周年趣旨に賛同して。

♪ ソング斉唱 ♪ 山田ソング委員長 「四つのテスト」



◀ 上半期活動報告② 各委員会 ▶

● 社会奉仕委員会 委員長 手拝誓哉 副委員長 赤在依美



今年度の社会奉仕事業は、①けやき大通りにおける環境整備と、②児童・青少年の健全育成を目的とした和歌山大学生との連携事業の二つに取り組んでいます。

①の上半期の活動としては、「けやき大通りを歩こう」をテーマに、けやき大通り沿いに紀州木材を使用したベンチを設置するため、現地確認や、けやき大通りを管理している県庁や市役所の担当課との折衝、ベンチ設置予定場所の近隣住民からの同意の取付け等を行ってきました。最終的には、けやき大通り沿いに7台、和歌山城ホルの屋上に3台のベンチ設置を予定しています。

②については、不登校支援をクラブ活動として行っている和歌山大学プラットフォーム部との共同事業を予定しており、上半期は、同クラブの実際の支援活動を見学しつつ、学生と一緒に共同事業の内容について協議を進めてきました。現時点では、令和8年5月頃に、不登校児童・生徒を招いてのイチゴ狩りを計画しています。今後、同クラブ実行委員と、イチゴ狩り実施に向けて具体的な内容を協議していく予定です。



● 国際奉仕(青少年交換担当)委員会 委員長 登立健一 副委員長 鯨坂恒夫
上半期の活動報告はございません。

● ロータリー財団委員会 委員長 登立健一 副委員長 鯨坂恒夫

11月5日(水)例会 クラブフォーラム ロータリー財団委員会で、第2640地区ロータリー財団副委員長 中野 均様に「ロータリー財団の現況報告等」の卓話をしていただきました。

● 青少年奉仕(東南育英会担当)委員会

委員長 谷口 拓 副委員長 寺下能明(発表者)



東南育英会奨学生である向陽高校の6名に対して、7月16日、10月29日、奨学金を交付しました。奨学生の皆さんは、将来の目標をもっており、そのために進路を決めている方も多く、たのもしく感じました。

また10月11日には、小林会長とともに「とらふす祭り」に参加しました。子どもたちが一所懸命練習したダンスや太鼓を披露してくださいました。

● 55周年実行委員会 委員長 竹中 昭美 副委員長 保田 博、辻本圭三



上半期活動報告

「ENJOY ロータリー ～次の10年に向かって～」というテーマで明るく、楽しく、前向きに活動していく契機としたいということから55周年記念事業委員会はその目標に向け全員参加型での実現を目指しており、会員の方々にはいずれかの小委員会に所属していただいております。

会員減少の中、二つの委員会に所属していただいている会員もいます。

*開催日 令和8年4月9日(木)～11日(土)3日間

*開催場所 大阪帝国ホテル

*小委員会開催 7月28日 10月22日 11月12日 11月30日

*熊本東南ロータリークラブ訪問 10月8日-9日(一泊二日) 会員21名・ご家族3名参加
祝賀パーティー委員会・観光委員会・記念事業委員会・記念ゴルフ委員会・記念誌委員会
姉妹友好委員会・会計と各小委員会を設置いたしておりますが、物価高騰の折、予算内での資金繰りが大変でございます。今一度細部にわたり予算配分の再検討が必要になってきております。皆様のご協力をお願いいたします。

以上ですが小委員会の皆様方に発表をお願いいたします。



● 55周年小委員会 祝賀パーティー委員会

委員長 赤在依美 副委員長 中岡隆文

皆さま、パーティー委員会より上期のご報告を申し上げます。

まず、本年度の準備状況についてです。

3月9日には、竹中委員長、中岡委員、そして赤在の3名で、会場下見と内容確認のため帝国ホテル大阪を訪問し、担当者の方と打ち合わせを行いました。

続いて、11月4日には担当者変更の連絡を受け、中岡委員と赤在の2名で再度会場を訪れ、会場確認ならびに機材会場サイズ確認、舞台配置サイズ等確認と打ち合わせを行っております。

現在、ウェルカムパーティー、式典、簡単な2次会、さよならパーティーの準備を進めております。日程は以下の通りです。

- 4月9日 18:30～20:30 ウェルカムパーティー
- 4月10日 18:30～20:30 式典、 20:45～22:15 ホテル内会場に於いて2次会予定
- 4月11日 12:00～ さよならパーティーの予定です

続いて、各パーティーのアトラクションについてご紹介いたします。

まず、ウェルカムパーティーでは Mr. Jazz Quartet による、熊本・台湾・和歌山、そして世界の耳馴染みのある名曲を織り交ぜたステージをお楽しみいただきます。心躍るジャズの時間をお届けいたします。

そして10日の式典アトラクションでは、『源氏物語54帖の響』より「雲隠」を、作曲家・ピアニスト 遠藤征志氏×能楽師 辰巳満次郎氏 による音舞台として上演致します。

源氏物語は、世界最古の文字の物語であり、また今回は音の物語として表現致します。

その世界を次世代へとつなぐ作品として、皆さまに存分に味わっていただければ幸いです。

また、1月には食事内容を確認すべく検討会の日程を決め、各パーティーのお食事内容の選定へと進めてまいります。以上、上期のご報告と現在の準備状況について申し上げます。

引き続き、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

55 周年小委員会 観光委員会 委員長 小林一三 副委員長 山田さち子(発表者)



4月9日(木) 台北東南ロータリークラブ様を関空にお迎えいたしまして昼食は貝塚店 夢一喜を予定しています。その後 造幣局の桜の通り抜け見物後ホテルへ。熊本東南ロータリークラブ様は昼食、観光を予定していましたが、帝国ホテルに直行になると思います。

4月10日(金)の観光は台北東南RC、熊本東南RC、和歌山東南RC バス2台でホテルを9:00に出発し、平安神宮に行きまして、日本庭園 桜の名所見物を致しまして、そして近くにある京都伝統産業ミュージアムで見物、お土産を買い、ホテルの帰り道にアトリエ京ばあむの工場直売所により、15時半頃にホテル着く予定です。

4月11日(土)は9時15分頃ホテルを出発致しまして台北東南RC、熊本東南RC皆様で大阪水上アクライナーで大阪港を55分で巡ります。

ホテル到着は11時20分頃です。それからさよなら party へ、和歌山東南 RC の皆様は11:30のさよなら Party まで自由行動です。

55 周年小委員会 記念事業委員会 委員長 土屋一博 副委員長 谷口 拓 平 平治



① -1 熊を和歌山城動物園に迎える事業

熊購入、移動、園舎、名付け、式典迄の費用を寄付する。

① -2 命名セレモニー開催や熊や園舎の絵として子供達(小・中学校)より、募集、工事中の仮囲い等に掲示する。

② クラブ奉仕事業を 55 周年記念事業に
クラブバナーの購入(50 枚)

③ 社会奉仕事業を 55 周年記念事業に

-1 けやきを歩こう ベンチ寄付

-2 プラットホーム共同事業 (青少年) いちご狩りとBQQ

④ 国際奉仕事業を 55 周年記念事業に
ラオフレンズ寄付

⑤ 青少年奉仕事業を 55 周年記念事業に

-1 東南育英会へ

-2 プラットホーム (社会奉仕と重複)

以上①の 55 周年記念事業の他に各奉仕事業の企画をフラッシュアップして、55 周年の記念事業を格上げさせる。

55 周年小委員会 記念ゴルフ委員会 委員長 坂本武司 副委員長 中曾真二郎



55 周年記念ゴルフ委員会としては、創立 55 周年記念ゴルフコンペを開催いたします。令和 8 年 4 月 10 日に泉ヶ丘カントリークラブにおいて、熊本東南 RC15 名、台北東南 RC8 名が参加いただく予定になっており、そこに和歌山東南 RC を加え開催いたします。参加人数が確定次第、移動手段や賞品等の詳細を委員会で決定し報告させていただきます。また、令和 8 年 3 月 28 日に国木原ゴルフ倶楽部において、和歌山市内 9RC 創立 55 周年記念ゴルフコンペを開催いたします。既に、会長幹事会におきまして各 RC へのゴルフコンペ案内は致しておりますので、こちらにつきましても、参加人数等が決定次第に詳細を委員会にて決定し報告させていただきます。

55 周年小員会 記念誌委員会 委員長 松田敏明 副委員長 鯨坂恒夫



お任せいただいておりますミッションは、記念誌製作、さよならパーティー用動画作成です。つまり、活動そのものは、式典を挟む三日間とその後の 10 日程度となります。そうです。それまで、ヒマです。他委員会でお手伝いが必要なことがございましたら、何なりとお申し出ください。

さよならパーティー用動画につきましては、それぞれのイベントでの写真撮影係が必要となります。そのフォーメーションを含めたオペレーション文書については、依頼する方々に対し4月までにご案内いたします。それぞれの写真係が撮られたものを即座に私に集約し、それを材料に、前夜祭と式典の両日の夜、自宅にて夜を徹して作業する所存です。
どうかご協力をよろしくお願いいたします。

55周年小委員会 姉妹友好クラブ委員会 委員長 吉田 遼 副委員長 鯨 拓也



和歌山東南ロータリークラブ55周年記念式典への参加報告が、正式に各クラブ会長名で届いております。12月5日に台北東南ロータリークラブ様より参加報告があり、訪問23名を予定しているとのことで、そのうち8名が4月10日のゴルフ大会に参加希望です。ですから15名が観光組となるかと思えます。名簿はまだ届いていません。それと多分関空着だと思えますが、まだはっきりとわかりません。

まら、12月4日には熊本東南ロータリークラブ様より参加報告があり、27名の出席、そしてゴルフは15名参加とのことで、12名が観光組となります。熊本様は名簿が届いています。4月9日13時40分に伊丹へ到着とのことです。

また、台北東南ロータリークラブ様より、【4月10日の夜の記念式典の場で、貴クラブを台北東南ロータリークラブ創立50周年記念式典(台湾)に正式のご招待申し上げます】と連絡が来ております。再来年の春なのかなと。どちらにしても山田会長年度になります。

55周年記念式典ではできるかぎりの歓迎と温かい心のこもったおもてなしを全員で取り組んでいきたいと思っています。何卒よろしくお願いいたします。

55周年小委員会 会計 委員長 中曾真二郎 委員 中 弘



物価高騰により当初の予算に通りにいなくなる可能性が出てきたため今週中に各小委員会にお願いして現時点での見込み額を出していただくこととしています。

その後、集計して会議で検討いただくことになると思えます。
55周年記念ボックスにもご協力をよろしくお願いいたします。

会場監督委員会 委員長 山本将人 副委員長 中岡隆文



会場監督委員会では、年初の活動方針・計画で掲げましたのが

- ・例会運営をスケジュール通りに進行させる。
 - ・そして、楽しい交流の場でありながら、秩序ある例会運営を心がける。
- の2点でございました。

で、この半年を振り返ってみますと、

まずまずスケジュール通りに例会を進行させられたのではないかと考えております。ただ、スケジュールが詰まっている日は、どうしても食事時間での調整となつてしま

まい、あわただしい会食となつてしまい、申し訳ないなあと考えておりました。

一方、誕生日のお祝いや結婚記念日のお祝いの時に、面白い一言コメントが頂けて、おかげで場が和み、あたたかい空気になったように感じ、良かったなあと考えております。

ただ、秩序ある例会運営ということで言えば、残念なこともありました。

それは卓話中にずっとスマホを見ている人がいたことです。卓話される方は、良かれと思うテーマを考えてくれて、そして一生懸命お話してくれています。

また、その卓話をセッティングしてくれた会員のご苦勞もあります。

例え興味のない話だったとしても、わずか30分のことでもありますので、その間は、スマホの画面ではなく、卓話者の方に目を向けて、真剣に卓話を聞いてあげてほしいと思います。

以上 上半期の活動報告とさせていただきます。

《 熊本ゆかりのお寺 報恩寺 見学 》 小林会長、土屋幹事

- * 和歌山市ある日蓮宗の寺院、法恩寺は紀州徳川家第2代藩主の徳川光貞が、初代藩主徳川頼宣の正室である瑤林院(加藤清正の娘)の追福のために、要行寺を改めて創建した寺院です。紀州徳川家の菩提寺として知られ、初代藩主正室や、第8代將軍徳川吉宗の夫人である寛徳院など、歴代藩主の墓所があります。報恩時の境内にある徳川家御廟所と鐘楼は、和歌山市指定文化財(史跡・工芸品)となっています。

